

第三回大阪大学双生児研究国際シンポジウム

エピゲノムとマイクロバイオームから見るツインリサーチ

日時:2019年3月8日(金) 16:00~18:00

場所:大阪大学 吹田キャンパス 大阪大学大学院医学系研究科附属
最先端医療イノベーションセンター 1階マルチメディアホール

申込不要

使用言語:英語(通訳なし)

Jeffrey Craig

"Epigenetic and microbiome studies in the PETS twin birth cohort: clues to the early life origins of chronic disease"



Associate Professor, Deakin University
Deputy Director, Twins Research Australia

慢性疾患のリスク要因として人生早期の環境とエピゲノムの役割を研究。これまでに双生児を中心とした多くの縦断的コホート研究プロジェクト立ち上げに携わる。

豪州国立保健医療研究評議会(NHMRC)予算による卓越した双生児研究拠点の主任研究者で、国際双生児研究学会の現会長。広い意味で、ヒトと環境の相互作用が健康に及ぼす影響を研究テーマとする。

國澤 純

「腸内環境とゲノムから考える
健康科学の最前線」



国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
ワクチン・アジュバント研究センター センター長

山口県出身。大阪大学薬学部卒業。薬学博士(大阪大学)。米国カリフォルニア大学バークレー校への留学後、東京大学医科学研究所助手。同研究所助教、講師、准教授を経て2013年より現職プロジェクトリーダー。その他、東京大学医科学研究所・客員教授、大阪大学医学系研究科、薬学研究科、歯学研究科・招へい教授(連携大学院)、神戸大学医学研究科・客員教授(連携大学院)、広島大学医歯薬保健学研究所・客員教授などを兼任。

会場ご案内図



アクセス

モノレール:阪大病院前…徒歩8分
バス:阪大医学部前下車…徒歩5分

話題提供

「遺伝子型を考慮したエピゲノム変化の相違」

渡邊 幹夫 | 大阪大学大学院医学系研究科
保健学専攻生体情報科学講座 教授

「センターにおけるMicrobiome研究」

富澤 理恵 | 大阪大学大学院医学系研究科附属
ツインリサーチセンター 特任講師

〈ツインリサーチセンターとは〉

平成21年4月に、ふたご研究を専門的に実施する研究機関として、ツインリサーチセンターを医学系研究科に設置しました。我が国におけるツインリサーチの発展を先導する中核的な役割を担う機関として国内のみでなく海外の主要なツインリサーチ機関とも連携し、先端的で新しい研究を創造的に展開することを目的としています。

お問い合わせ

大阪大学大学院医学系研究科附属ツインリサーチセンター

Tel 06-6879-2556 Email info@twin.med.osaka-u.ac.jp
URL <https://www2.med.osaka-u.ac.jp/twin/>
Facebook <https://www.facebook.com/OsakaTwin>



大阪大学大学院医学系研究科附属
ツインリサーチセンター